

《松久 信幸 様 講演》

※ご本人欠席の為 メッセージ代読 松久 純子様

本日は、私の父が自分で主催をしておりますイタリアでのチャリティディナーがありまして、せっかくこのような賞をいただいたにもかかわらず出席ができませんでしたので、私が代理で父からのメッセージを読ませていただきたいと思います。

「このたびは農林水産大臣賞という栄えある賞をいただきましたことを、本当にありがとうございます、また身に余る光栄と存じます。

ペルー、アルゼンチンを経て、いまはロサンゼルスに住んでおります。日本人として、また日本の文化を意識して料理一筋に生きてきまして、海外生活は30年以上にわたります。その間にはいろいろの困難にぶつかったりしましたが、多くの方々に支えられ、乗り越えて、料理この一筋に生きていくことができましたことを幸せに思います。

お客様に心から喜んでいただきたい一心で、料理をつくってきました。今後もその気持ちを第一として忘れることなく、日本人としてのプライドを持ち、日本のよさを世界に広め、食の世界を通じて、微力なりとも世界平和に貢献をできるように努力してまいりたいと思っております。松久信幸」

代理で読ませていただきました。ありがとうございました。（拍手）